

授業実践(7/7時)展開案 「今までを振り返り、今後について考えよう」

【学級活動】-内容(1)・イ

1 ねらい

◎合唱コンクールまでの取組を振り返り、成果を確認することで全員でやり遂げた成就感、連帯感を味わい、より一層よい学級にしていこうとする自主性を育てる。電車内でのマナーを理解し、公共心を養い、学校の一員として意識する。

2 準備

教師：ワークシート、ワークシート調査用紙、東京メトロのポスター、電車内のマナー違反アンケート結果

3 展開

過程	学 習 活 動	指導・援助の留意点
7分	1, ワークシートをもとに合唱コンクールまでの取組を振り返る	・生徒とクラスの変化をつかむために、ワークシート調査用紙を用意し、1～5の問題を、一番前の席の人から、該当する場所に「正の字」を書かせる。この結果をもとにクラスの変化を確認する。
5分	2, ワークシート1～5の結果をもとに、クラスの変化を確認する	・すばらしいクラスにするために意識して行動したことで、クラスが変わったことを実感させたい。そして、絆をつくる大切さ、協力する大切さ、ルールやマナーを守る大切さを実感させたい。
13分	3, 班でクラスのよくなったところを話し合い、クラス全体で発表する。	・クラスのよくなったところを確認することで、自分のクラスに愛着を持ち、これからもよりよいクラスにしていこうとする態度を養う。
8分	4, 電車内のマナーにはどのようなものがあるかを考え、ワークシートに記入する。	・東京メトロのポスターを提示し、ポスターのどこが問題なのかを考えさせることで、車内のマナーを確認する。
5分	5, 一番許させないマナーを考えてワークシートに記入する。	・この問題の正解はない。しかし、ある調査結果を提示し、大声で騒ぐことが許せないマナーであることを確認する。
5分	6, 車内で意識しなければならないことを考え、ワークシートに記入する。	・電車内には様々な人、様々な健康状態・精神状態の人が乗っている。様々な人がいるからこそ、人に迷惑をかける行為はしてはいけないことに気づかせたい。集団の中では、常に相手のことを考え、ルールやマナーを意識することが大切であることを理解させたい。
7分	7, 修学旅行のときに車内で騒いでいたら「あなたはどこの学校の生徒なの?」と聞かれることがある。このことから何を意識しなければならないのかを考える。	・学校内で相手のことを考えようとする気持ちが育ってきたので、その気持ちを校外まで広げ、規範意識を育てたい。 ・校外に出て、団体を行動したら、人は、「○ ○中の○○○○」と見る。修学旅行など、一人ではなく、団体を行動するときには、常に○ ○中生としての意識をもつことが大切であることを確認する。